



令和4年度用 内容解説資料 地総 701

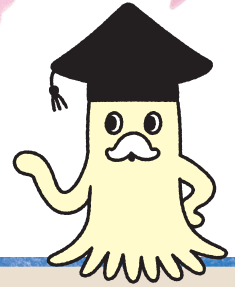
東京書籍「地理総合」教科書 教師用指導書・準拠教材のご紹介

初めての「地理総合」を、 万全のサポートで。

指導用教科書 (朱書編) *New*

1年間続く
毎回の授業準備に
ドキドキです。

〈朱書編〉をベースに
安心スタートじゃ!



The preview shows two pages of the teacher's guide. Page 58 (left) includes a lesson plan for 'Introduction' (導入) with a 'Learning Flow' (学習の流れ) section. It features a map of Japan and photos of various meats. Page 59 (right) includes a 'Learning Flow' (学習の流れ) section with a 'Learning Materials' (資料の活用) section. It features photos of food and a map of Japan. Red arrows point from the guide to the classroom application section below.

(朱書編 p.58 - 59)

教室でも、さりげなく。

新科目「地理総合」のスタートに合わせて、新たに指導用教科書(朱書編)を発行します。判型・表紙は教科書と同じ。授業で使えます。1時間の「学習の流れ」や「資料の活用のしかた」、教科書の問いの解答例などを確認しながら、見通しを持って、ご指導いただけます。

※教科書にある資料の解説は、従来通り別冊〈研究編〉をご覧ください。

学習の流れ

導入

(1) 導入の問いかけ。

【発問】「肉」といえば、何の肉を想像するか。

① 肉じゃが、カレーなどに入っている肉を聞くと答えやすい。

展開

(2) 資料①を読み取る。

【発問】「図1」を見て、それぞれの肉がどのように分布しているか、隣の人とペアになって説明してみよう。」

資料の活用のしかた

2 「新巻鮭」と鰯の入った「博多雑煮」

長野県などの内陸の県でもなぜ魚が食されたのかを考える。長期保存のため塩漬になった魚が食べられたと言われている。それだけ内陸の県にとっては海産物が貴重であったので、新年のハレの日に重宝されたということも伝える。


※紙面は作成中のものです。また、仕様・内容は変更されることがあります。

授業プリント案

⑬ 文化の地域性と多様性 教科書 p.58-59
肉じゃがといえど? 「牛肉だ!」「豚肉だ!」
 本時のねらい ・地域によって文化が異なる理由について理解する。
 ・文化は持続することもある一方で、変容することもあることを理解する。

Q 地域によって異なる文化がみられるのはなぜだろうか。

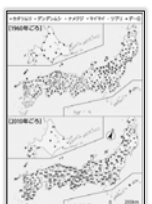
問1 「肉」といえば、何の肉を想像するだろうか。
 あなたの考え _____
 肉じゃがに入っている肉は? カレーに入っている肉は? _____

問2 図1を見て、それぞれの肉がどのように分布していることが分かるだろうか。

 牛肉と豚肉に注目するとどんなことが分かるかな。隣の人とペアになって話し合ってみよう。
 あなたの考え _____

問3 図3と図1を比較すると、どのようなことが言えるだろうか。

 _____の多かった地域では牛肉が、 _____の多かった地域では豚肉が多い。

問4 文化が地域的に多様な理由を考えてみよう。
 あなたの考え _____

問5 かたつむりの呼び方はどうよに変化したらだろうか。

 現在どの呼び方が多いかな。また、沖縄などでは呼び方が変わっていない理由も考えてみよう。
 あなたの考え _____

問5 本時のまとめ Q 地域によって異なる文化がみられるのはなぜだろうか。
 あなたの考え _____

学習日:	月	日	氏名:	年	組	番
学習を ふりかえろう	1. 地域によって文化が異なる理由について理解できた。			×	△	○
	2. 文化は持続することもある一方で、変容することもあることを理解できた。			×	△	○

使いやすい Word データ。

指導用教科書(朱書編)の「学習の流れ」に沿った授業プリント案を、指導書付属DVD-ROMに収録。

クラスに合わせたオリジナルプリントがすぐに完成!



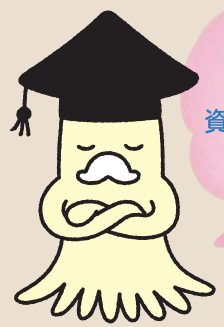
※紙面は作成中のものです。また、仕様・内容は変更されることがあります。

地理総合 ワークノート

教科書の1見開きを1ページに整理

授業にも課題にも使いやすい準拠教材です。

- B5判 88ページ(予定)
- 別冊解答書付



知識の確認から資料の読み取りまで、カバーできるぞ。

第2巻 第1章 1節 生活文化の多様性と国際理解

13 文化の地域性と多様性 教科書 p.58-59

肉じゃがといえど? 「牛肉だ!」「豚肉だ!」

● 文化の地域性
 ● 文化は「_____」を有している。
 ● (例) 日本では「_____」、西日本では「_____」が代表的な肉とみなされている。
 →明治時代以降の書籍に記されていた畜産のちがいは、東日本では「_____」が多かったが、肉用の大規模生産には向かなかった。
 ● なぜ文化は地域的に多様なか
 ● 文化は「_____」を用いた学習などによって、世代をこえて伝えられ、継承される知識・技術・生活習慣のこと。
 →地域の「_____」や「_____」の影響を受けて形づくられてきた。
 →地域的多様性が存在する。
 ● 伝統的な社会では、同じ地域に住み同じ言葉を話す人々の間で伝承される。
 →「_____」や「_____」のちがいが文化の多様性を生み出す大きな原動力になる。

● 文化の持続と変容
 ● デジタルや情報通信技術の発達、学校教育の普及、グローバル化の影響
 →地域の文化が変容し、「_____」化する傾向がみられる。
 ● 伝統の文化への愛着は地域の文化を持続させる力にもなる。
 →自らの文化に愛着をもち、他者の文化を理解、尊重することが重要。

教科書 p.58 のチェック 豚牛肉を食べる文化が西日本を中心に広がっている理由について、本文中の図解を使ってまとめるさいに取りかえよう。

資料を読みかえよう
 二つの地図を比較して、「ダンゴムシ」の分布する地域に注目して読み取れる変化をまとめよう。

[1960年ごろ] [2010年ごろ]

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

第2巻 第1章 1節 生活文化の多様性と国際理解

14 宗教と人々の暮らし 教科書 p.60-61

宗教に根ざした、習慣や文化がある。

● 宗教とは何か
 ● 生活規範となり、同じ宗教を信仰する人のきずなや「_____」感を高める。
 →結婚式や葬式、地域の祭りなど、日々「_____」に結びついている。

● 世界の宗教
 ● 「_____」宗教——特定の民族が信仰する宗教。
 (例) 東南アジア山岳部などの「_____」(アニミズム)とよばれる宗教。
 →「_____」教のようにインドなどに多くの信者をもつもの。
 →「_____」教のように民族が世界各地に散居した結果、さまざまな地域でみられる宗教もある。
 ● 「_____」宗教——民族をこえた教えをもち、世界各地に広まった宗教。
 (例) ヨーロッパ人の進出により広まった「_____」教。インド洋交絡を導いて広まった「_____」(教)。そして「_____」教がある。

● 文化としての宗教
 ● 様々な宗教にはさまざまな生活規範がある。
 (例)「_____」の生活規範は1日5回メッカの方角を向いて礼拝。
 →「_____」教では「_____」が異なる規範としてあつかわれる。
 ● 生活規範のちがいは異なる規範をもつ人の間で「_____」を生みやすい。
 →宗教のちがいをたがいに「_____」し合う必要がある。

教科書 p.61 のチェック 国民教育と世界宗教のちがいを、本文を参照して説明しよう。図解を使って説明しなさいに取りかえよう。

資料を読みかえよう
 世界分布を示した下の地図の空欄に当てはまる語を答えよう。

① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____ ⑦ _____ ⑧ _____ ⑨ _____ ⑩ _____

〈地理総合ワークノート p.34 - 35〉 ※紙面は作成中のものです。また、仕様・内容は変更されることがあります。

